

# 開 催 要 項

1. 名 称 第27回旭川アイスホッケー連盟会長杯争奪女子アイスホッケー大会
2. 目 的 女子アイスホッケーの普及、底辺の底上げ及び各地のチームとの交流・親睦を目的とする。
3. 主 催 旭川アイスホッケー連盟
4. 主 管 旭川女子アイスホッケー大会実行委員会
5. 開催期日 平成30年2月10日（土）～11日（日）
6. 開催場所 旭川市／旭川大雪アリーナ  
旭川市神楽4条7丁目 Tel 0166-61-9952
7. 競技方法（競技規則含む）および順位決定方法
  - 1 トーナメント方式を採用する。（参加チーム数による変更あり。）
  - 2 第3ピリオドを終了して同点の場合は、1名ずつのサドンビクトリー方式によるGWSにより勝敗を決定する。（各3名迄とし、同一選手でも可とする。）  
さらに決定しない場合は、両チームのキャプテンによりレフェリー立合のもと、抽選で勝敗を決定する。  
但し、決勝戦については勝敗が決まるまでサドンビクトリー方式によるGWSを行う。  
また、敗者戦については、第3ピリオド終了時点で同点の場合、引き分けで終了する。
  - 3 競技時間は、正味15分、インターバル3分3ピリオドとする。タイムアウトは採用しない。
  - 4 試合開始前の練習は、製氷終了後直ちに行う。また、練習終了後直ちに試合を行う。
  - 5 （公財）日本アイスホッケー連盟競技規則に基づく。
8. 表彰方法 優勝、準優勝、第3位を表彰する。
  - 1 表彰は、試合終了後直ちに行う。
9. 参加資格
  - 1 平成29年度（一財）北海道アイスホッケー連盟のBプールに登録されているチームの役員・選手であること。また、**所属地区連盟及び北海道アイスホッケー連盟に登録又は加入している他チーム（今年度の道新杯A・B出場チームは除く）の選手の補助参加を認める。（補助参加選手に関しては、大会目的を考慮すること。）**
  - 2 追加登録は、参加申込期日までに行なうこと。
  - 3 地区連盟の推薦を必要とし、地区推薦参加制限枠は下記の通りとする。  
札幌・・・1 帯広・・・2 釧路・・・2 苫小牧・・・1  
室蘭・・・1 網走・・・1 旭川・・・1  
また、チーム数が9チームに満たない時は、実行委員会で調整し補充することもある。
  - 4 出場選手は中学生以上とし、20歳未満の場合は各チームで学校長及び保護者の承諾を得ること。（但し、承諾書の提出は不要。）
  - 5 チームのベンチ入り選手は22名以内とする。但し、GKを除くプレーヤーは20名以内とする。又、役員は6名以内とする。
10. 参加申し込み方法と締め切り期日
  - 1 旭川アイスホッケー連盟ホームページ (<http://www.potato.ne.jp/aihf/>) の「女子大会」から申込書、メンバー表をダウンロードして必要事項を記入の上、**郵送にて申し込むこと。また、同時に入力済みのExcel形式のままの申込書、メンバー表を添付し、Eメールで当連盟宛送信すること。（aihfpotato.ne.jp）**
  - 2 申 込 期 日 平成30年1月10日（水）必着

3 送付先 旭川アイスホッケー連盟  
〒070-8002 旭川市神楽2条7丁目 旭川ツタモリ内  
Tel・Fax 0166-56-1001

11. 組合せ 組合せ抽選は、参加申込み締め切り後、旭ア連事務局及び大会実行委員会の立ち会いのもと厳正に行なう。

※ 抽選結果は、参加各チームへ直接実行委員会より連絡又は送付する。

12. 参加料 1 1チーム 35,000円

申し込みと同時に次のとおり納入する。

2 参加料は返却されることはない。

3 振込先

ゆうちょ銀行 総合口座

口座名 旭川女子アイスホッケー大会運営委員会

記号 19760 番号 4846181

(店名 九七八 店番 978 (普) 0484618)

13. 棄権による罰則 締め切り後棄権を申し出るチームは、今後本大会の出場について実行委員会内で審議する。

14. 開会式 省略する。

15. その他 1 組合せ番号の若いチームがオフィシャル席に向かって右側のベンチとする。

2 試合でのホーム及びビジターチームは、試合前にバックの表裏により決定する。

3 ユニフォームが同系色で審判が判断できない場合は、ホームチームがユニフォームを変更する。

4 マウスガード(マウスピース)については、(公財)日本アイスホッケー連盟競技規則に基づき、1974年12月31日以降に生まれたプレイヤーは着用すること。

5 本大会における負傷、盗難等については、本連盟並びに大会実行委員会では一切の責任を負わない。

6 練習は、本大会のゲーム前5分間のみとする。

7 注意事項

① 使用する控室は、各チームで貴重品等の管理を行うこと。

② 控室やベンチの使用には十分注意し、ゴミ等の後片付けを行うこと。

③ 試合時間が早まることがあるため、早めに準備するよう心掛けること。

8 各チーム1回のオフィシャルをお願いしますので、タイムテーブルを確認すること。

(協力願います)

9 第1試合は、5分間の練習を行い、練習終了後直ちに試合を開始する。

第2試合以降は、前試合終了後製氷を行ない、5分間の練習後直ちに試合を開始する。

決勝戦については、第1ピリオド終了後に製氷を行う。但し、時間の都合により、行わない場合もある。

10 参加チーム

(一財)札幌アイスホッケー連盟	1チーム
帯広アイスホッケー連盟	2チーム
釧路アイスホッケー連盟	2チーム
苫小牧アイスホッケー連盟	1チーム
室蘭アイスホッケー連盟	1チーム
網走アイスホッケー協会	1チーム
旭川アイスホッケー連盟	1チーム